

加速する事業環境変化に対応した開発体制へ！！

会社名 株式会社デンケン
 所在地 大分県由布市挾間町鬼崎688-2
 従業員 478名(2022年4月現在、契約社員含む)
 資本金 7,520万円
 売上高 約100億円(2021年度グループ)
 業 種 FA装置関連事業、半導体関連事業、エネルギー関連事業、駐輪事業、医療機器関連事業、精密板金機械加工事業の6事業



支援を受けるにあたって掲げた事業上の目標

Before

- 各事業部における付加価値向上が課題。特に新規事業分野であるIoT・ロボティクス・AI分野は事業部横断テーマであるが、開発スピードを向上させる必要がある。
- 知財や横断的な技術開発戦略を担うテクニカルセンターを設置したが、体制整備や全社的な貢献はこれから。全社的に知財情報の活用等は実績がほとんどない。

支援を受けてできるようになったこと

After

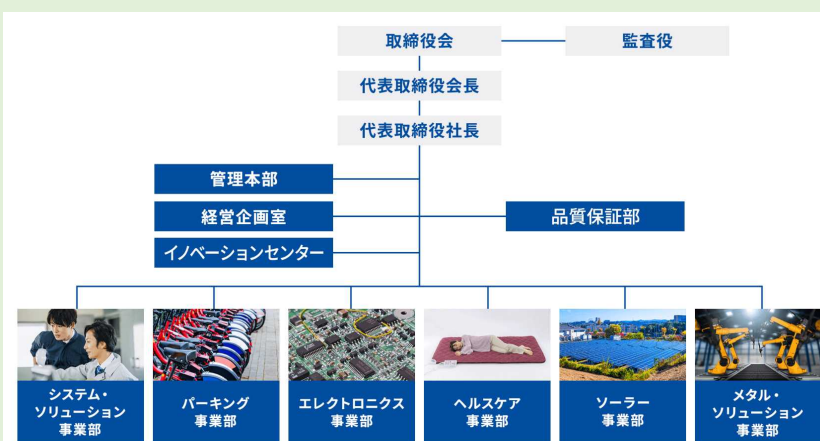
- 開発部門に知財マインドが情勢され、特許情報検索やパテントマップ作成スキルを身に付けたことで、開発戦略立案の精度向上、開発スピードが向上。
- 共同開発に向けた知財戦略の検討が進み、知財契約の知見も向上。
- テクニカルセンター(その後イノベーションセンターとして機能拡充)が機能し、全社的な知財活用・知財経営レベルが向上。

今後の事業展開の展望

Future

- 引き続き職務発明規程や営業秘密管理規程の整備を含む知財マネジメント体制の強化・整備を進める。
- 全社が開発及び知財活動を活性化されたことで、今後の開発に弾みがついた。新規事業の早期事業化に結び付けていきたい。

重点支援を受けた事業や商材



6事業部の事業戦略、戦略的事業運営、事業部横断的な新技術開発等を担う「テクニカルセンター」(現イノベーションセンター)を設置した。この度の支援では、テクニカルセンターを機能させ、全社的な開発スピードを向上させること、そのために必要な知財活動を全社に定着させること等が目標とされた。

新技術としては「AI」に着目しており、画像診断や回路技術等の他、非破壊検査等に様々な用途に活用することを意図した研究開発を行っている。

重点支援を実施するにあたって整理した課題



取り組んだ課題	課題に取り組んだ背景・理由
開発のリードタイム短縮等	開発競争においては開発効率を上げるため、リードタイム短縮が必須で、コスト効率よく開発することも必要
テクニカルセンターの知財を含めた意識改革	全社の改革を行う前提として、まずテクニカルセンターの技術者から意識改革が必要
IoT、ロボティクス等の新技術の開発の促進	共同開発を行っているAIについて今後の展開を検討するため業界の動向等を調査する必要
社内における知的財産に関するスキル及び認識の向上	これまで、取り組んでこなかった特許調査などの知財調査等に関する手法を取得する必要
社内規程及び仕組みの整備	知財に関する仕組みが構築されていないので、規程類の整備は必須
AI画面検査の特許について、周辺特許を取得と活用	将来性のある特許権が取れたので、これを発展させて特許権の活用につなげる

重点支援を通じて受けた支援と支援を通じてできるようになったこと



支援を受けた事項	支援を通じてできるようになったこと	活用専門家
開発と知財の関係整理、知財情報活用の有用性等についての助言	<ul style="list-style-type: none"> 開発部門における知財意識の向上 開発部門における知財情報活用による開発リードタイムの短縮(重複開発の削減、他社開発状況を見据えた開発戦略、権利侵害の事前回避等) 	弁理士 技術士
特許情報検索手法と開発部門への展開方法に係る助言	<ul style="list-style-type: none"> 知財部門の特許情報検索能力、クリアランス能力の向上 知財部門が自前で開発部門向けの特許情報検索マニュアルを策定し、社内研修を実施 開発部門における特許情報検索能力向上 新設部署であったテクニカルセンター(現イノベーションセンター)の機能発揮 	知財戦略専門家 弁理士
パテントマップの作成方法、活用方法習得	<ul style="list-style-type: none"> 開発部門で自らパテントマップ作成可能な人材の創出 	弁理士
知財戦略策定、AI画面検査特許の活用方法	<ul style="list-style-type: none"> 特許情報検索、パテントマップを活用した権利化検討、共同開発に向けたバックグラウンドIPの整理、共同開発契約スキル向上 	弁理士
社内規程等の検討	<ul style="list-style-type: none"> 職務発明規程の策定に着手 営業秘密管理の考え方の習得 	職務発明規程専門家 知財戦略AD

支援チーム紹介

リーダー専門家: 弁理士・中小企業診断士 池田清志

活用専門家: 弁理士、技術士、知財戦略専門家、職務発明規程専門家、知財戦略AD

知財総合支援窓口担当者: 大分県知財総合支援窓口 北坂 学

PO(プログラムオフィサー): 石黒 一夫